



Peaceful Partners Community

Peaceful Partners Community 通信

Peace

vol. 8

since 2009

2016年5月発行

<http://www.h-sunrise.com/ppc/>

発行元 ■ Peaceful Partners Community (芳洋会後援会) 住所 ■ 東京都西多摩郡日の出町平井3076 ひのでホーム内 PPC事務局 電話 ■ 042-597-2021(代) FAX ■ 042-597-1973 e-mail ■ info@h-sunrise.com



花火と浴衣 (撮影 ■ サンライズ大泉・大竹正代)

昨年度は、「サンライズむつみ橋」「サンライズ小川」が新たにオープンしました。「芳洋会」の活動が広がり、ますます、地域における役割と利用者の期待が高まっています。高齢者の増加とともに要介護者も急増していますが、介護支援の社会的環境はまだ追いついていないのが現状です。そうした中で、介護施設を利用する人と、その家族と、介護施設に従事する人の絆を育て、幸せな生き方を応援するために、「芳洋会後援会ピースフルパートナーズコミュニティ」は活動しています。他の福祉法人組織にはないユニークな活動です。

「PPC」活動の輪が、各方面の介護事業に広がり、高齢者支援福祉への参加意識が広まっていけば素晴らしいことだと思います。

この会は会員の皆様の暖かい心、支えあう心のもとに、各事業所スタッフ及び利用者への支援活動、地域交流支援を行っております。今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ピースフル・パートナーズ・コミュニティ会長
和田 宏



ひのでホーム

●誕生会

ご家族や職員にお祝いされ、好きなものを食べ、賑やかなひと時を過ごしました。「歳とっちゃったけど、祝ってもらって嬉しいね。」と皆さま喜ばれていました。

ご夫婦で入居されている方では、旦那さんの誕生日の際「奥さ



んの作った煮物が食べたい」とのリクエストが。娘さんの協力の元奥さんが煮物を作りました。



しだいに包丁さばきの感覚を取り戻しトントンとリズムカルに大根をカット。できあがった煮物の感想は…「味は少し薄かったけど久しぶりで美味しかった」と旦那さんでも満悦! P P Cからはお花のプレゼントの支援をいただいております。

●春夏秋冬

●春/夏●

職員モチベーションアップイベントやファミリーパートナー交流会



へご支援をいただきました。ファミリーパートナー交流会では、ご入居者へ提供しているホーム自慢の料理と地域の特産品やアルコールをご用意。ご



家族と肩を並べてお話をさせていただきました。また、「もう一度屋台のやきそばが食べたい!」というご入居者の願いを叶える為、夏祭りやロックフェスを開催しご入居者・職員一緒に楽しみました。



●秋/冬●

敬老会やお正月など華やかな行事や慰霊祭に、会場のしつらえなどのご支援をいただきました。「自己満足コンテスト」と



題した発表会も大々的に開催。近隣の施設からもゲストを招き、各事業所の職員が日頃行っているケアの工夫や成果をプレゼンしました。ファミリーパートナーのP P C 役員の皆さまには審査員を務めていただき、またP P Cから特別賞のご支援をいただきました。職員からは、「自分たちの取り組みに賛同してもらえたり知ってもらえたことがうれしかった。また来年もチャレンジしたい。」とモチベーションアップにつながりました。コンテスト終了後は、晩餐会をひらき職員同士の懇親をさらに深めました。

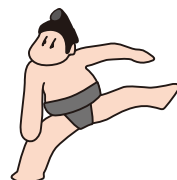


●本物の力士がやってきた!



これまで職員が力士に扮して盛り上がりをもせた相撲大会ですが、熱意が届いたのか(?)高砂部屋若手力士の訪問の機会を呼び寄せました!!迫力の技を披露

した後、ご入居者・職員との取り組みを実演。会場は拍手と掛け声が飛び交いおおいに盛り上がりました。PPCからのご支援のおかげでご入居者へたくさんの喜びと笑顔をお届けすることができました。今後ともみなさまの変わらぬご支援のほど、よろしくお願いたします。



ひので理想郷の園

●かわいい園児たちのお遊戯会

今年も32名の宝光保育園の園児が訪問して下さり元気いっぱいのお遊戯会を披露してくれました。



た。「ふしぎなこびとのくつやさん」の劇や楽器演奏、着物を着飾った女の子がお淑やかに踊り、男の子がカッコ良い



ダンスを披露してくれたり、ご利用者の方々はほっこり笑顔に包まれたたくさんの元気をもらいました。

園児たちは1か月後には小学生になり、新しく



迎える学校生活のお役に立てるようにP.P.C支援のもと、学習ノートと鉛筆をプレゼントしています。

●ユートピア菜園



ご利用者の中には農園を営んでいた方も多く、趣味や特技を活かせるように菜園



の取り組みを毎年続けています。

「今年は何から育てようか」と意見を交わしながら、ご利用者と一緒に苗を購入しダイコン・キュウリ・トマト・里芋など季節に合わせた野菜の生育に力を入れています。

職員は、ご利用者からアドバイスをもらいながらお手伝いします。

ご利用者の皆様が大切に育てた野菜の数々は美味しい料理へと変化し、ご利用者や職員に振舞われます。

また、草木が生い



茂っていた場所に「花も育てようか」とご利用者と会話が弾み、花壇へと改造しました。

一年を通して菜園の活動が続けられるように、物品や苗を購入するためのご支援をいただいています。日頃の数々の支援に感謝申し上げます。



● サンライズ平井っ原

● 今日の日直は私



毎日使う新しいポットを支援して頂きました。

サンライズ平井っ原は、自立支援を目的に自身で出来ることは行っていただいています。

毎日、お茶当番を決め、当番の方がその日のお茶を入れています。「今日、私はお当番さんかしら?」「今日はあなたね、おいしいお茶をお願いしますよ」と来所してすぐ、そんな会話から始まります。



「今日は一日、私がお当番さんね!」「家では上げ膳据え膳だから」「家では一人だから誰かのために煎れて一緒に飲めるってここだけだから」皆さん、張り切っています。

今回P P Cで支援して頂いた電気ポットは、停電時などに電気が通ってなくても、保温されており、お湯を出すことが出来る優れたものです。朝やお昼、おやつの時間に大活躍です。



● 若返る誕生日



「美味しいスイーツが食べたいわ」そんな皆さんのご要望を聞き、マフィンやケーキなど皆さんで作っています。「おやつ作りは楽しいね」「手作りは美味しいわね」と笑顔が溢れます。

誕生日には誕生日会を開催し、皆さんとお祝いをしています。

平井っ原で誕生日を迎えると「十三七つになりま



した♪」と皆さん若返ります。年齢の話になると「若い頃は大変だったけれど今の時代はデイサービスがあつたりしてここで同世代が集まって一緒に歳を重ねられる仲間がいるって幸せなことだよ」と会話しながら楽しい時間を過ごしています。

いつも賑やかで明るい平井っ原を皆で築いてまいります。ご支援いただき、心より感謝申し上げます。

● サンライズ鉄心坊

● 一泊旅行～青森屋～

サンライズ鉄心坊からはご利用者の願いを叶える『ミタイ! キキタイ! カナエタイ!』企画のひとつ『一泊旅行～青森屋～』の様子をお届けします。

この旅行は「新幹線にでも乗って駅弁を食べたいな」という利用者のつぶやきがすべての始まりでした。その願い、カナエタイ!! ご家族からの「まさかこの年で旅行ができるとは思ってもみませんでした。家族としてもとても嬉しいです」というお言葉にも背中をおされ、気候の良い9月にご利用者6名・職員4名で旅行が実現しました。

まずは車で大宮駅に向かい、新幹線はやぶさに乗り込みます。駅員の誘導でホームへ到着すると「今はこんなになっているのね。びっくりした!」と何十年ぶりの新幹線に皆さま大興奮! 車内が広く綺麗で、揺れも少ないと大変驚かれています。そして



自分で選んで購入した駅弁を食べるとおいしさも倍増。おしゃべりと車窓からの景色を楽しむうちに、あっという間に青森駅

に到着しました。ねぶた飾りの出迎えに、一気に青森に来たんだなぁと実感がわきます。

宿泊先の星野リゾート青森屋では、玄関で馬車とおいしいりんごジュースの歓迎を受け、一同これからの時間が楽しみでなりません。夕食では目の前で披露されるねぶた祭りのショーに圧倒されつつもりんごの炊き込みご飯などの珍しい味に舌



鼓。食後は露天風呂を堪能し、とても楽しい夜となりました。



二日目は時間がもったいない

とばかりに朝から活動的に動きます! ホテルの広大な敷地内には古民家や大きな池があり、そこを馬車でゆったり散策。しかも馬車の中では地元のりんごが振る舞われるサービス付き。東京では流通しないという珍しい品種もあり、今まで味わったことのない甘さに全員大満足でした。楽しい時間はあっという間に過ぎ、気づけば帰る時間となりました。



最初は「青森なんて遠いところに行けるの?」という声もありましたが、ご利用者の「行きたい」という思いと、日頃から支えて下さるPPCの皆さまのあたたかいご協力のおかげでこの願いを実現することができました。

● ドキドキっ! とんがり帽子

敬老のお祝い会やお正月には、しつらえのご支援をいただきました。また、10月に開催された自己満足コンテストでは非常勤職員が主体となって日頃の活動を発表しました。資料作成から、どうすれば分かりやすく伝わるのかを毎日考え、練習を重ねました。発表はものすごい緊張感がありましたが、とても良い刺激となり、より一層チーム



一丸となることができました。いつも楽しく心踊るような時間をご利用者と一緒に過ごせるよう、努めて参ります。今後ともご支援の程よろしくお願ひします。



サンライズむつみ橋

●誕生会

サンライズむつみ橋は11月に開所してから、登録者も増えてきています。ご利用者の皆さん



の誕生日祝いに、PPCから色紙のご支援を受け、お誕生日の方にプレゼントしています。写真入りの色紙を受け取り、何とも言えない笑顔があふれ出てきます。いつまでも素敵な笑顔が見られるように、支援してまいります。ありがとうございます。

●イチゴ狩り

「今日は暖かくてよかったね～」朝からウキウキそわそわと出発時間が待ちきれない皆さん。少し遠出し、狭山ベリーランドで、イチゴ狩りを楽しむことができました。

30分間という時間制限の中、「甘いね」「随分大きいね」「もうおなかいっぱい」と。誰が一番食べたのでしょうか…。(笑)

あっという間に終わってしまったイチゴ狩りですが、親睦もでき、楽しいひと時を過ごすことができました。

イチゴ狩りが終わった後は、お土産のイチゴでコンポートをつくりました。美味しかったあ。



在宅グループ

●夢カナエタイTシャツ完成!!



在宅グループで夢カナエタイTシャツを作製しました。

ご利用者の夢を叶え、いつまでもご自宅、地域で生活できるように支えていけるよう在宅チーム一丸となって取り組んでいきたいと

サンライズ小川

●入居者好評受付中



会員の皆様、日頃のご支援心より感謝申し上げます。お陰様で、サービス付き高齢者向け住宅「サンライズ小川」が本年4月1日よりスタートすることができました。ご入居者は24時間スタッフ常駐という安心感の中で、食事等の交流の時間、各々のプライベートの時間を、スタッフと共に始められております。

「老夫婦だけの暮らしは不安」「独り暮らしでつまらない」「親類の住む近くに住みたい」等、身近にご要望のある方がいらっしゃいましたら是非ご紹介頂きますと幸いです。

内覧会は随時開催しております。会員の皆様からのご連絡・ご見学を心よりお待ちしております。

●お問い合わせ

入居状況■ 3件 全18戸(平成28年4月末)
住所■ 東京都あきる野市小川1050-2
TEL■ 042-533-2371
担当■ 古山

いう目的で作製しました。Tシャツの胸には在宅広報誌のタイトルでもある「ANIYO」、背面にはご利用者の方々の夢を「カナエタイ!」の文字に合わせ、職員が鯛をデザイン。Tシャツは日の出町産業祭や各事業所の催しなどで着用しました。

今後もTシャツにあるように、ご利用者、地域の方々の夢や希望を一つでも多く叶えられるよう取り組んでまいります。



サンライズ大泉

●大泉流！サンライズスマイル

誕生会では、色とりどりの花束をプレゼントさせて頂きました。ごちそうを食べ、ご家族や職員に囲まれて過ごす賑やかなひと時も重なり、自然と笑みがこぼれます。

また敬老のお祝い会では、伝統芸能を披露していただいた『亀鶴屋』



や大泉西中学校吹奏楽部による迫力あるステージに、「素敵だね」「また来年も見たいよ」と、大変好評でした。

この他、父の日や母の日、夏祭り、クリスマスなどの季節のイベントにおいて、ご家族やボランティアの方々の協力、さらに職員の工夫が加わり、季節感を楽しみながら驚きと感動を味わって頂くことができました。



●大泉流！地域とのふれあい

昨年度より地域交流委員会が発足し、よりいっそう交流を深めることができました。



大泉西小学校で行われた『学校応援団まつり』では、パネル展示による仕事紹介と、車いす体験・高齢者体験を行いました。たくさんの小学生やそのご家族が来場し、介護を肌で感じていただくことができました。また、地域住民の介護予防を目的とした練馬区高齢者相談センターとの合同企画『サンライズcafe』を開催。好評のため、今年度も継続して開催する予定です。

その他、敬老のお祝いの一環として恒例となった、大泉西小学校三年生とのプレゼント交換においてもご支援をいただきました。ご入居者も子ども

●大泉流！おもてなし



三月に開催した家族会では、年間事業報告と次年度事業計画の説明の後に懇親会を行いました。食事担当の自慢の料理に加え、少し(?)のアルコール。このサンライズ大泉流のおもてなしに、ご家族同士、ご家族と職員とが和気あいあいと懇親を深めることができました。

また、お亡くなりになった方のご家族から「一番近くで世話をしてくれた皆さんと一緒に生活をしていた



ご入居者の方々に見送って欲しい」とのお言葉をいただき、サンライズラウンジにてお別れ会を行いました。ご家族や仲が良かったご入居者、職員が献花し思い出話をしながら故人を偲びました。

たちも、お互いプレゼントを大切そうに持っていました。後日届けられた子どもたちからの感想文集には、「将来介護士になりたいです」と書いてくれた生徒もいました。将来、サンライズ大泉の一員として一緒に働くことになったら、こんなにうれしいことはありません！



このように、皆さまからのご支援をご入居者、ご家族、地域の方々に活かすことができました。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

このように、皆さまからのご支援をご入居者、ご家族、地域の方々に活かすことができました。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



平成27年度 活動報告

- 5月 ● 職員懇親BBQへの支援
- 6月 ● 総代会
 - 広報誌の発送
 - 家族交流会の支援
(ひのでホーム、在宅サービス合同)
 - 大相撲大会への支援(ひのでホーム)
 - ロックフェスへの支援
- 8月 ● 『サマーフェスティバル』への支援
- 『日の出町花火大会』への支援
- 9月 ● 『敬老のお祝い会』への支援
 - ご利用者一泊旅行への支援
(鉄心坊)
- 10月 ● 『慰霊祭』への支援

- 『自己満足コンテスト』への支援
- 11月 ● 『日の出町産業まつり』への参加
 - フィリピンの少女へ誕生カード発送
 - 『赤い羽根共同募金』への寄付
- 12月 ● 忘年会への支援(デイサービス)
 - フィリピンの少女へ
クリスマス・ニューイヤーカード発送
 - 大久野を明るくする会への補助
 - THANK YOUちらし発送
- 1月 ● お正月しつらえへの支援
- 2月 ● 理事会の開催
 - 園児交流会(おゆうぎ会)への支援
 - 東日本大震災 被災地
福祉施設への義援金送金
- 3月 ● 家族交流会の支援(サンライズ大泉)

毎月の支援内容

- 誕生会への支援
バースデイカード・お祝いのお花など
- 生活の潤い部分への支援(必要時)
絵画・装飾品・活動費など
- ボランティアさんへの支援(必要時)
- フィリピンの少女への学資支援
- グリーフケアへの補助
(ひのでホーム・サンライズ大泉)

※総代会…年一回開催

※理事会…必要時開催

(次回10月予定)



平成27年度 会計報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで) (単位:円)

項目	計画	実績	項目	計画	実績
収入の部			支出の部		
年会費			芳洋会事業支援	835,000	894,351
ファミリーパートナー	1,116,000	1,062,000	ひのでホーム	250,000	239,753
フレンドパートナー	528,000	461,000	サンライズ大泉	218,000	226,929
コミュニティーパートナー	290,000	250,000	ひので理想郷の園	33,000	21,553
雑収入	20,000	10,163	サンライズ平井っ原	64,000	95,496
収入計①	1,954,000	1,783,163	サンライズ鉄心坊	28,000	21,282
			サンライズむつみ橋	95,000	136,489
			社会への貢献	15,000	39,808
			日の出グループ	100,000	100,000
			練馬グループ	48,000	48,000
			東日本大震災 義援金	285,000	234,473
			Dちゃん(チャイルドファンド)		
			事務費	1,971,000	2,058,134
			支出計②		
項目	計画	実績			
今年度収支差額③=(①-②)	-17,000	-274,971			
前年度繰越金④	555,396	555,396			
次年度繰越金③+④	538,396	280,425			

平成28年度 予算

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位:円)

項目	金額	根拠	項目	金額	根拠
収入の部			支出の部		
会費			芳洋会事業支援	790,000	事業計画による
ファミリーパートナー	1,062,000	243名 295口 *3,600円 (日の出グループ 196名 238口) (練馬グループ 47名 57口)	ひのでホーム	200,000	
フレンドパートナー	461,000	226名 461口 *1,000円	サンライズ大泉	165,000	
コミュニティーパートナー	250,000	40団体 50口 *5,000円	ひので理想郷の園	18,000	
雑収入	163	27年度の実績と同額とした	サンライズ平井っ原	42,000	
収入計①	1,773,163		サンライズ鉄心坊	45,000	
			サンライズ小川・むつみ橋	105,000	事業計画による
			社会への貢献	40,000	
			日の出グループ	100,000	
			練馬グループ	48,000	
項目	金額		東日本大震災 義援金	220,000	事業計画による
今年度収支差額③=(①-②)	163		Dちゃん(チャイルドファンド)		
前年度繰越金④	280,425		事務費	1,773,000	
次年度繰越金③+④	280,588		支出計②		

パートナーご継続のお願い

会員の有効期間は入会された日からその年の年度末までとなっております。広報紙と一緒にパートナー継続のご案内をさせていただきます。みなさまからの変わらぬあたたかい支援をよろしくごお願い申し上げます。

お振込先 金融機関 ■ 郵便局 普通口座
 口座番号 ■ 00100-5-595090
 口座名義 ■ ピースフル・パートナーズ・コミュニティ

芳洋会後援会

Peaceful Partners Community

ピースフル・パートナーズ・コミュニティ (PPC)

会長：和田 宏

会計：福泉祥子・神田 隆

監事：酒井道昭・小川浩一

理事：古谷精吾・岡橋生幸・吉村弘幸

村上裕一・山崎幸雄・内藤和男

総代人：明石真弓・濱名誉志夫・嶋田和夫

木村時雄・尾崎有功・高橋博伸

牧野幹司・三宅 真・坂下雅世

各種お問い合わせは… ひのでホーム内 PPC 事務局

窓口対応時間 ■ 平日 9:00 ~ 18:00

TEL ■ 042-597-2021 (代)

e-mail ■ info@h-sunrise.com

所在 ■ 〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井3076

FAX ■ 042-597-1973

HP ■ <http://www.h-sunrise.com/ppc/>